

5月1日号広報あつぎ

特集「～平成から令和へ～ 厚木の足跡をたどる」

アンケート結果



あゆコロちゃん誕生（平成 22 年）



アミューあつぎオープン（平成 26 年）



市制 60 周年記念事業

「おんぶで 100m リレー」（平成 27 年）



B-1 グランプリ開催（平成 22 年）



市立病院リニューアルオープン（平成 29 年）



圏央厚木インターチェンジ開通（平成 25 年）

問 1. 次の厚木市の主な出来事について、あなたが印象に残っているものに三つまでチェックを付けてください。

- | | |
|--|-------|
| ☐ アミューあつぎがオープン（平成 26 年 4 月） | 354 票 |
| ☐ 圏央道・圏央厚木インターチェンジが開通（平成 25 年 3 月） | 249 票 |
| ☐ 市マスコットキャラクター「あゆコロちゃん」誕生（平成 22 年 12 月） | 241 票 |
| ☐ 「B-1 グランプリ in 厚木」首都圏で初開催（平成 22 年 9 月） | 229 票 |
| ☐ 厚木市立病院がリニューアルオープン（平成 29 年 12 月） | 215 票 |
| ☐ 新東名・厚木南インターチェンジが開通（平成 30 年 1 月） | 154 票 |
| ☐ ぼうさいの丘公園がオープン（平成 12 年 4 月） | 154 票 |
| ☐ 県から厚木市に市立病院が移譲（平成 15 年 4 月） | 127 票 |
| ☐ あつぎ郷土博物館がオープン（平成 31 年 1 月） | 120 票 |
| ☐ あゆみ橋が開通（平成 8 年 2 月） | 114 票 |
| ☐ 荻野運動公園競技場がオープン（平成元年 10 月） | 88 票 |
| ☐ あつぎこどもの森公園がオープン（平成 28 年 3 月） | 70 票 |
| ☐ 市制施行 60 周年（平成 27 年 2 月） | 58 票 |
| ☐ あつぎ中央公園がオープン（平成 9 年 4 月） | 55 票 |
| ☐ 人口 20 万人突破（平成 3 年 7 月） | 53 票 |
| ☐ 糸満市と友好都市締結（平成 30 年 8 月） | 52 票 |
| ☐ かながわ・ゆめ国体を開催（平成 10 年 10 月） | 49 票 |
| ☐ その他 | 27 票 |
| ☐ セーフコミュニティ認証取得（平成 22 年 11 月） | 20 票 |
| ☐ アジア地域セーフコミュニティ会議厚木大会を開催（平成 30 年 11 月） | 14 票 |
| ☐ 網走市・軍浦市と友好都市締結（平成 17 年 2 月） | 13 票 |

総投票数 2456 票

問2. 問1でチェックした出来事について、なぜ選んだか理由を教えてください。

☐ 荻野運動公園競技場がオープン（平成元年 10 月）

- ・小学生のときドッジボールをしていたところが大きく様変わりした（47・荻野）
- ・小学生のとき市内全小学校の運動会に参加した（34・荻野）
- ・大型のスポーツ施設ができた（67・南毛利）



☐ 人口 20 万人突破（平成 3 年 7 月）

- ・20 万人突破のとき、小学校でお祝いをした（39・相川）
- ・まだ子どもだったが印象に残っている（40・南毛利）
- ・20 万人を突破したことで大都市の仲間入りをした（53・小鮎）

☐ あゆみ橋が開通（平成 8 年 2 月）

- ・あゆみ橋ができて便利になった（59・厚木）
- ・相模大橋の渋滞が減少した（67・南毛利）
- ・もぐり橋からあゆみ橋へ時代の流れを感じました（77・厚木）
- ・もぐり橋のときは狭くて車ですれ違うのも怖かった。通やすくなって感動した（47・荻野）
- ・もぐり橋は危なかったなので、きれいな橋ができて安心して通れるようになった（69・南毛利）



☐ あつぎ中央公園がオープン（平成 9 年 4 月）

- ・オブジェが印象に残っている（59・厚木）
- ・丸いコンクリートのモニュメントが印象に残っている（42・荻野）



☐ かながわ・ゆめ国体を開催（平成 10 年 10 月）

- ・全国からたくさんの人が厚木市に来て、感動した（47・荻野）

- ・自分も参加したから（67・厚木）
- ・プランターに花を育てるイベントに参加した（62・荻野）

□ ぼうさいの丘公園がオープン（平成 12 年 4 月）

- ・自然環境を生かした施設で身近に利用できる（68・小鮎）
- ・災害時に活用できることが印象的（70・南毛利）
- ・防災対策の強化（67・南毛利）
- ・広々としているので子どもを遊ばせるのに最高の場所（69・南毛利）
- ・子どもが小さいころにできたので、お世話になった（57・厚木）
- ・ぼうさいの丘公園は、災害時のためにもなるし、日常の憩いの場として開園してからずっと多くの人に利用されている（53・睦合）



□ 県から厚木市に市立病院が移譲（平成 15 年 4 月）

- ・市立病院ができてうれしい（71・南毛利）
- ・病院が無くななくてよかった（43・小鮎）

□ 「B-1 グランプリ in 厚木」首都圏で初開催（平成 22 年 9 月）

- ・シロコロが全国に広まった（32・南毛利）
- ・熱気がすごかった（59・睦合）
- ・大成功で楽しかった（54・厚木）
- ・シロコロブームが到来。おいしくて大好き（53・南毛利）
- ・厚木の知名度が上がった（62・厚木）
- ・ボランティアをしたのが印象深い（57・依知）
- ・厚木で開催されたことで、厚木の名前が全国に知れわたった（53・小鮎）
- ・大勢の人が厚木を訪れたので（58・南毛利）
- ・B-1 グランプリ初期の注目が高いときにグランプリを取ったから（62・厚木）



- ・厚木が全国ニュースになったから（43・小鮎）

□ セーフコミュニティ認証取得（平成 22 年 11 月）

- ・清水小学校の ISS 認証式に出席をしたから（20・睦合）



□ 市マスコットキャラクター「あゆコロちゃん」誕生（平成 22 年 12 月）

- ・あゆコロちゃんは子育てと共にあり、明るいキャラクターで元気をもらえた（60・荻野）
- ・厚木市が有名になった（39・厚木）
- ・小学校でキャラクターの募集がされていたから（20・厚木）
- ・個人的に気に入っている（66・厚木）
- ・あゆコロちゃんが誕生し、厚木市全体が楽しい雰囲気になったと思う（44・厚木）

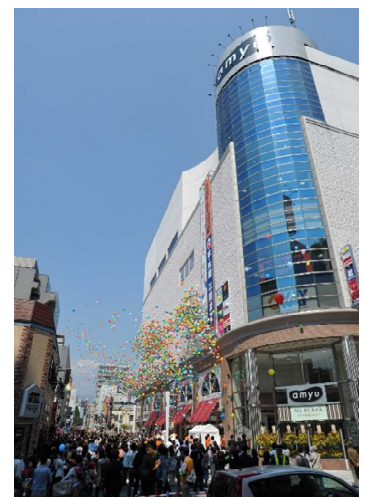
□ 圏央道・圏央厚木インターチェンジが開通（平成 25 年 3 月）

- ・中央道へのアクセスがとても便利になった（59・睦合）
- ・厚木市の発展につながりそう（61・依知）
- ・交通渋滞が緩和された（49・緑ヶ丘）
- ・交通・流通の流れが良くなった（69・睦合南）
- ・渋滞する首都圏を通らずに常磐道に行けるようになった（55・南毛利）
- ・圏央道あつぎウオークに参加したから（40・厚木）
- ・山梨県や長野県に早く行けるようになった（64・厚木）



□ アミューあつぎがオープン（平成 26 年 4 月）

- ・子育て支援センターには本当に助けられた（38・南毛利）
- ・いろいろな行事が行われていて、よく行った（69・厚木）



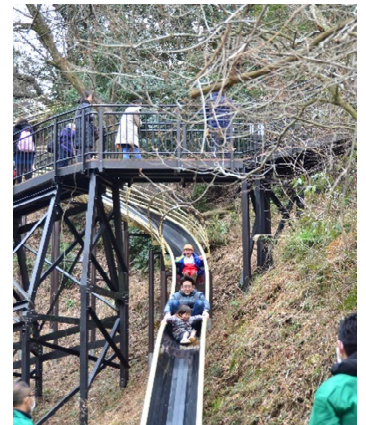
- ・利用できる教室がたくさんあり、とても便利（45・厚木）
- ・パルコがなくなってから心配だったが、アミューあつぎになって良かった（57・厚木）
- ・駅から近く、利用しやすく大いに助かっている（60・南毛利）
- ・映画館が再開してよかった（43・小鮎）
- ・パルコ撤退後、かなりの空白があったため、その後が気になっていた（66・厚木）
- ・あつぎ市民交流プラザをダンスでよく利用しているため（24・厚木）
- ・厚木市のアピールに非常に大きく貢献していると思う（41・南毛利）

□ 市制施行 60 周年（平成 27 年 2 月）

- ・生まれも厚木なので市が長く続いていることに感謝（69・南毛利）

□ あつぎこどもの森公園がオープン（平成 28 年 3 月）

- ・滑り台がとても速くて面白い（32・南毛利）
- ・子どもの遊び場が増えてうれしい（48・厚木）



□ 厚木市立病院がリニューアルオープン（平成 29 年 12 月）

- ・最新医療設備が整っているので安心できる（68・小鮎）
- ・ドラマのロケ地として使われていた（33・森の里）
- ・年齢的に何かあったときに便利（69・厚木北）
- ・設備も新しくなってリニューアルオープンした市立病院は、市民として頼れる施設の一つ（71・睦合）

□ 新東名・厚木南インターチェンジが開通（平成 30 年 1 月）

- ・開通前に高速道路を歩いたのが楽しかった（6・睦合）
- ・旅行などで出かけるときに便利になった（51・睦合）



- ・交通の便が良くなり、仕事上都合が良い（39・南毛利）

□ 糸満市と友好都市締結（平成 30 年 8 月）

- ・糸満市との友好都市締結は仕事でも深く関わっていたため（44・小鮎）
- ・沖縄が好きなので糸満市と友好都市になってうれしい（39・睦合）
- ・糸満市は故郷なので（68・南毛利）

□ あつぎ郷土博物館がオープン（平成 31 年 1 月）

- ・母校の菁莪小学校が博物館に生まれ変わってうれしい（65・睦合）
- ・以前は古く狭かったが、新しいところは気持ちがいい（69・厚木）
- ・厚木の郷土史などを知ることができる施設として誇りに思う（71・厚木）



問3. 平成（元年～31年）を振り返り、あなた個人の最も印象的な出来事を教えてください。（自述・任意回答）

- ・子ども2人を出産したこと（44・小鮎）
- ・結婚と出産をしたこと（42・南毛利）
- ・就職と転職をしたこと（47・荻野）
- ・子どもが生まれて成長したこと（41・南毛利）
- ・エキストラでCMに主演したこと（24・厚木）
- ・昭和から平成になったこと（40・厚木）
- ・母校の厚木第二小学校が50周年を迎えたこと（87・厚木）
- ・子どもが転職したこと（86・厚木）
- ・東日本大震災が発生したこと（34・南毛利）
- ・市内で就職したこと（45・厚木）
- ・子どもが結婚したこと（65・依知）
- ・厚木市に転居したこと（75・睦合）
- ・厚木イメージレディに選出されたこと（45・厚木）
- ・市民リポーターとして活動できたこと（71・厚木）
- ・あつぎ鮎まつりで花火を一番前で見たこと（39・玉川）
- ・再就職できたこと（70・厚木）
- ・自分が生まれてきたこと（14・厚木）
- ・市内で2回引っ越しをしたこと（32・南毛利）
- ・長男の結婚と孫の誕生（59・睦合）
- ・子育てが一段落して、社会復帰したこと（48・厚木）
- ・孫が生まれて、おばあちゃんになったこと（70・睦合）
- ・小学生になったこと（9・厚木）
- ・ダンスを始めたこと（54・厚木）
- ・輝き厚木塾の講師になったこと（58・南毛利）
- ・留学先のイタリアから帰国したこと（52・南毛利）

- ・ 画家になったこと (72・荻野)
- ・ 家を購入したこと (58・依知)
- ・ 家を新築したこと (54・南毛利)
- ・ 企業を辞めて、フリーランスになったこと (58・厚木)
- ・ バイクで日本一周をしたこと (31・厚木)
- ・ 大学に進学したこと (19・南毛利)

アンケートのご協力
ありがとうございました

